

建学の精神

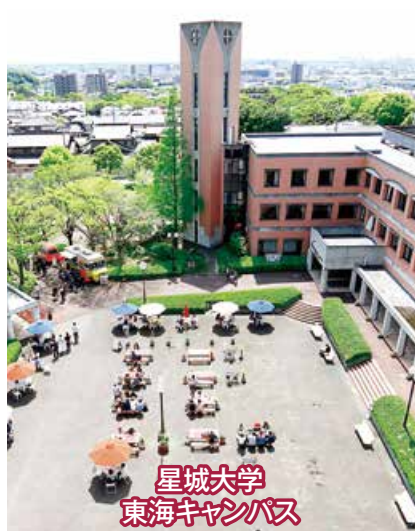
彼我一体

報謝の至誠
文化の創造
世界観の確立



学校法人名古屋石田学園は令和3年に創立80周年を迎えます。

名古屋石田学園80周年記念 寄付のお願い





学校法人名古屋石田学園 創立80周年記念事業

寄付金募集趣意書

皆様にはご健勝にて、ご活躍のことと推察申し上げます。

日頃は何かと学園に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。衷心より厚く御礼申し上げます。

本学園は創立者石田鑑徳先生の熱い情熱のもと、「彼我一体」の精神を教育理念とする「明德学館」を創立した昭和16年をその出発点としております。以来80年間、学園は逞しく成長を遂げてまいりました。終戦の混乱の中からいち早く昭和20年に「名古屋英学塾」、次いで昭和38年に「星城高等学校」、昭和46年に「星の城幼稚園」を設立しました。

昭和50年に創立者が急逝し、その後石田正城がその教育理念と学園を継承し、学園の発展のために情熱を傾注してまいりました。平成元年に「名古屋明德短期大学」を、平成5年に「星城中学校」を開校し、さらに事業と医療を通じて社会に貢献する人材の育成を目的とし、創立者の遺志であった「星城大学」を平成14年に開学しました。また関連して「専門学校星城大学リハビリテーション学院」を平成16年に、平成20年に星城大学大学院「健康支援学研究所」を設置し、総合学園としてゆるぎない基盤を築いてまいりました。80周年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

学園創立80周年を期し、将来ビジョンを【信頼と信用の人財づくり学園】と掲げ、教育の質の向上を通して「星城なら」「名古屋石田学園なら」と皆様の信頼と信用を得るべく、未来のさらなる飛躍のための基盤構築に取り組んでまいります。

日頃、学園のために深いご理解とご協力を賜る皆様方に格別のご芳情をお寄せいただきたく、謹んでお願い申し上げます。

令和2年10月

学校法人名古屋石田学園
理事長 石田正城



星城高等学校創立60周年・星城中学校創立30周年記念事業に対するお願い

社会に貢献できる
人財づくりをすすめる学校にご協力を!

令和3年度に学校法人名古屋石田学園は創立80周年を迎え、令和4年度には星城高等学校は創立60周年、星城中学校は創立30周年を迎えます。

これもひとえに生徒・保護者・同窓会の皆様、関係各方面の皆様の多大なるご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

さて、星城高等学校・星城中学校では創立以来、建学の精神「彼我一体」を掲げ、「感謝のできる」実践力に富んだ逞しい人間の育成」を教育目標に人財育成に取り組んでまいりました。

また、星城高等学校では文部科学省の“地域との協働による高等学校教育改革推進事業(グローバル型)”指定校として、星城中学校はユネスコスクール加盟校として多様な活動に取り組んでおります。

これからも地域はもとより、社会に貢献できる人財づくりをすすめる学校として、充実した教育環境と質の高い教育の実現に努めてまいります。

つきましては、本校の取組をご理解いただき、温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

星城中・高等学校長
高等学校父母の会会長
中学校後援会会長
高等学校同窓会会長

1	寄付金募集の用途	探究学習等のための校内の環境整備・施設拡充
	用途の主旨説明	安心・安全・快適な教育環境の維持・整備を推進し、教育効果が一層高まるよう施設改修・設備拡充を目的とします。令和4年度からは探究学習に力点を置いたカリキュラムを編成し、主体的に学ぼうとする生徒を育成します。また、ICTを活用した教育でも「探究」に力を注ぎます。その一環としてタブレット端末を用いた学習を実施しています。ICT活用の学習では、生徒は学習内容等を文章や図、表にまとめたり、表現することを通して「探究する力」を養っています。生徒が探究学習により身につけた力で、誇れる自分を自ら育むことのできる人財づくりに取り組んでまいります。
	寄付金募集目標額	2,500万円
2	寄付金募集の用途	社会に貢献できる人財づくりをすすめるための地域社会との連携事業
	用途の主旨説明	“地域との協働による高等学校教育改革推進事業(グローバル型)”の指定校として、本校と豊明市は行事をはじめとする様々な連携事業を実施しています。こうした活動を通して築いた地域との信頼を一層強固なものとし、地域社会の中で高齢市民や外国人市民との共生、協働、協創のできる人財を育成します。
	寄付金募集目標額	2,000万円
3	寄付金募集の用途	石田鑑徳先生奨学金の拡充
	用途の主旨説明	新型コロナウイルス感染症等の不測の事態により、保護者の転退職や長期療養など、家計の急変に対応するため、緊急的な経済支援を行います。他の生徒の範となり、学習や部活動など学校活動に真摯に取り組む生徒を支援します。
	寄付金募集目標額	500万円
寄付金募集目標額		5,000万円



1 寄付金募集の用途及び寄付金募集目標額

1. 探究学習等のための校内の環境整備・施設拡充
: 寄付金募集目標額 ……2,500万円
2. 社会に貢献できる人財づくりをすすめるための地域社会との連携事業
: 寄付金募集目標額 ……2,000万円
3. 石田謙徳先生奨学金の拡充
: 寄付金募集目標額 ……500万円
※ 寄付金募集目標額合計 ……5,000万円

2 寄付お申込み期間

令和2年10月1日から令和5年3月31日まで

3 寄付金の種類

- 個人様 ……1口1万円 (なるべく2口以上のご協力をお願いいたします)
法人様 ……1口5万円 (なるべく複数口でのご協力をお願いいたします)
◆ 1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。

4 税制上の優遇措置

	<p>「所得控除」の制度により、寄付金額*が2千円を超える場合、その超えた金額は当該年の所得から控除されます。*年間総所得金額の40%が上限</p>								
個人様	<table border="1"><tr><td>《参考》 寄付金額 5万円</td><td>寄付金額 5万円 - 限度額 2千円 所得控除額</td><td>× 所得税率 20%</td><td>= 減税額 9,600円</td></tr><tr><td colspan="4">所得金額に応じ、5%~45%の所得税率を乗算 (例: 年間所得金額500万円 → 所得税率20%)</td></tr></table> <p>確定申告時、本学園発行の「寄付金受領書」「特定公益増進法人証明書」を添付し、所轄の税務署に申告してください。</p>	《参考》 寄付金額 5万円	寄付金額 5万円 - 限度額 2千円 所得控除額	× 所得税率 20%	= 減税額 9,600円	所得金額に応じ、5%~45%の所得税率を乗算 (例: 年間所得金額500万円 → 所得税率20%)			
《参考》 寄付金額 5万円	寄付金額 5万円 - 限度額 2千円 所得控除額	× 所得税率 20%	= 減税額 9,600円						
所得金額に応じ、5%~45%の所得税率を乗算 (例: 年間所得金額500万円 → 所得税率20%)									
法人様	<p>「受配者指定寄付金」の制度により、寄付金の全額をご寄付いただいた事業年度の損金に算入できます。</p> <p>日本私立学校振興・共済事業団発行の「寄付金受領書」を本学園経由にてお送りしますので、決算の法人税申告時に添付し申告してください。</p>								

5 お申込み方法

◎ 書面によるお申込み

別紙寄付申込用紙にご記入の上、同封の封筒にてお申し込みください。
お支払いの際は、三菱UFJ銀行又はその他の金融機関にてお手続きください。
(同封の振込用紙にて三菱UFJ銀行の本・支店をご利用いただけますと振込手数料は無料です)

◎ Webによるお申込み(個人のみ)

本学園ウェブサイトよりお申し込みください。
Webによるお申込をご利用いただけますと、金融機関へお越しいただくこと無く、Web上でお支払いが可能です。



(Webサイト)

お申込み方法の詳細につきましては、学校法人名古屋石田学園ウェブサイトトップページ (<http://www.n-ishida.ac.jp/>) 「寄付協力のお願い」をご参照ください。

※ 当寄付金は、あくまで任意でお願いしているものです。なお、名古屋石田学園各校への入学願書受付開始日から入学までの期間については、ご本人様および保護者様からのご寄付はご遠慮いただいております。何卒ご了承ください。

6 個人情報保護について

寄付のお申込みに際してご記入いただいた情報に関しては、寄付者顕彰、芳名録の作成、寄付金管理や事務上の連絡以外に使用いたしません。

ご連絡・お問い合わせ先

学校法人名古屋石田学園 法人本部事務局

〒476-8588 東海市富貴ノ台二丁目172番地 電話:(052)689-6002 FAX:(052)689-6003